

資料 3

デジタル関連産業のグローバル化促進のための関係閣僚会議 (コンテンツ分野)

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長 グループCEO 村松俊亮

時価総額、エンタメが自動車抜く 上位9社で見た日本株高の原動力

出典：日経新聞

主要エンタメ株が自動車を抜く (各主要9社の時価総額合計)



エンタメ株がマネーを集める

増加(兆円)	減少(兆円)
任天堂 6.7	トヨタ ▲12.0
三菱重 5.4	第一三共 ▲5.4
ソニーG 4.0	信越化 ▲4.2
アドテスト 3.3	キーエンス ▲3.9
中外薬 2.5	村田製 ▲3.3
NTTデータ 2.3	三井物 ▲2.9
ファストリ 2.3	東エレク ▲2.7
三菱UFJ 2.1	ルネサス ▲2.7
NEC 2.0	三菱商 ▲2.6
富士通 1.8	デンソー ▲2.5
日立 1.6	OLC ▲2.4
コナミG 1.6	SMC ▲2.2
IHI 1.5	東電HD ▲2.1
セブン&アイ 1.3	リクルート ▲2.1
フジクラ 1.3	ディスコ ▲1.9
みずほFG 1.3	ダイキン ▲1.7
バンナムHD 1.2	ホンダ ▲1.7
良品計画 1.2	HOYA ▲1.4
イオン 1.0	日本郵政 ▲1.4
サンリオ 1.0	ユニチャーム ▲1.3
西武HD 0.9	SBG ▲1.2
カプコン 0.9	オリンパス ▲1.2
SB 0.9	レーザーテック ▲1.2
豊田自動織機 0.8	TDK ▲1.0
味の素 0.8	伊藤忠 ▲1.0

(注)24年7月17日比の時価総額増減額。▲は減少

日経新聞が選定したエンタメ主力銘柄9社の時価総額合計(30日時点)は57兆2000億円と、24年末比で28%多い。

日本の主力産業である自動車9銘柄は米トランプ政権の高関税政策の標的にされ、18%減の56兆8000億円。

逆転はゲーム制作のネクソンが上場した11年以降で初めてだ。

日立製作所に代表される製造業9銘柄(今年8%増の95兆円)、メガバンクや生損保の金融9銘柄(2%増の80兆円)は規模は依然大きいものの、増加の勢いはエンタメ株に軍配が上がる。

目次

1) グローバル展開事例

- 劇場版「鬼滅の刃」無限城編
- 実写映画「国宝」
- YOASOBI・LiSA 世界ツアー
- 『Fate/Grand Order』アプリゲーム
- CEIPA MUSIC AWARDS JAPAN

2) 今後の取り組み

- CEIPA MUSIC WAY PROJECT
- クランチロール 漫画対応

3) グローバル展開における課題 / 政府に期待する支援

- 海賊版対策
- ローカライズ、カルチャライズ
- 日本のエンタメコンテンツ産業を象徴する拠点不在

音楽産業を超えて、エンタメコンテンツ産業全体に対する長期大規模な戦略的支援

劇場版「鬼滅の刃」無限城編

劇場公開：2025年7月18日



国内興行 観客動員1906万人 興行収入269億円(35日間)

8月よりアジア、9月より欧米他全世界で上映開始
映画収入だけではなく360度でのビジネス展開

原作：吾峠呼世晴(集英社ジャンプ コミックス刊)
アニメーション制作：ufotable
配給：東宝・アニプレックス
製作：アニプレックス・集英社・ufotable
主題歌：Aimer「太陽が昇らない世界」(SACRA MUSIC / Sony Music Labels Inc.)
LiSA「残酷な夜に輝け」(SACRA MUSIC / Sony Music Labels Inc.)

海外公開

アジア圏：8月より順次公開
欧米圏：9月より順次公開
中東・インド・アフリカ 他：9月より順次公開

海外イベント

Comic Con Experience Brazil 2024 (サンパウロ)
Consumer Electronics Show 2025 (ラスベガス)
Comic Con Experience Mexico 2025 (メキシコシティ)
Anime Expo 2025 (ロサンゼルス)
Japan Expo 2025 (パリ)
San Diego Comic-Con 2025 (サンディエゴ)
「無限城編」海外舞台挨拶 7都市



映画「国宝」

劇場公開日：2025年6月6日

大ヒット上映中

8/21(木)までの公開77日間 観客動員数 782万人 興行収入 110.1億円 を突破！

歴代の興行収入ランキングでは 邦画実写において

『踊る大捜査線 THE MOVIE 2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』(2003年公開、173.5億円) に次ぐ第2位の成績となる。

製作幹事：アニプレックス・ミアゴスタジオ

※ミアゴスタジオはアニプレックス子会社

配給：東宝

監督：李相日

原作：吉田修一

※Subsidized by JLOX+ 文化庁

※カンヌ国際映画祭に出品

※上海国際映画祭 合計4回の上映、2回の舞台挨拶。

※ 同映画祭とJETROが共催したシンポジウム

美術監督の種田陽平氏、企画・プロデュースのミアゴスタジオ 村田千恵子が登壇、
また同シンポジウムにはアニプレックス上海 黒崎静佳も登壇



YOASOBI 海外ツアー

TVアニメ『【推しの子】』主題歌「アイドル」が世界的ヒット



London Wembley TOTAL 1.8万人動員



ASIA TOUR TOTAL : 14万人動員



Photo by Tom Pallant

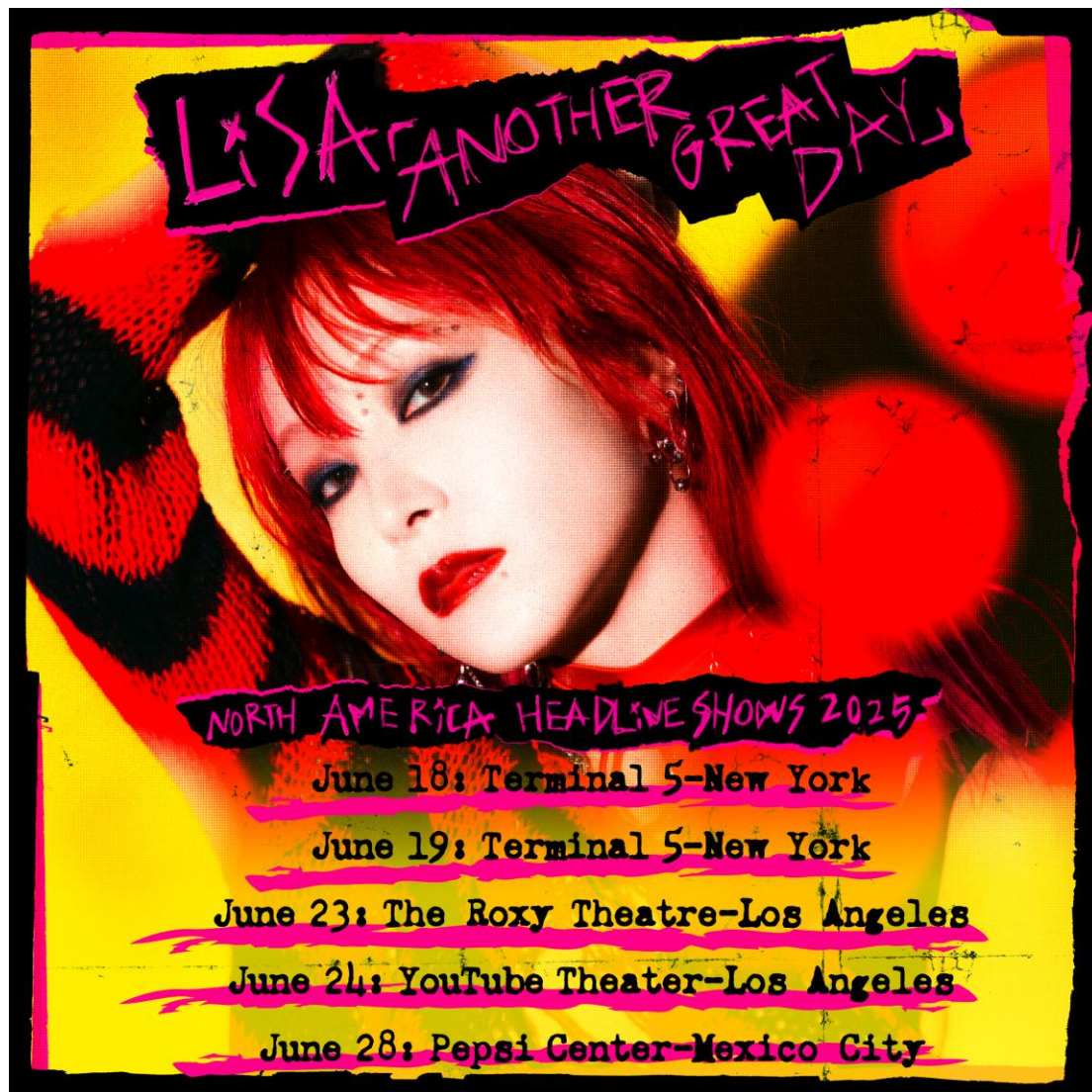


Photo by Satria Khindi 6

LiSA 北米ツアー

TVアニメ『鬼滅の刃』のオープニングテーマである「紅蓮華」
映画『劇場版 鬼滅の刃 無限列車編』の主題歌「炎」が世界的にヒット

初となる北米ツアーを開催、3都市5公演、2万人を動員



Terminal 5, New York



Roxy Theater, Los Angeles



YouTube Theater, Los Angeles



Pepsi Center, Mexico City

『Fate/Grand Order』 アプリゲーム

アニプレックスがパブリッシャーをつとめ、ラセングルが運営・開発
するスマートフォン向けロールプレイングゲーム



© TYPE-MOON / FGO PROJECT

全世界での累計DL数は 8,000万超

TYPE-MOON原作の人気シリーズ「Fate」シリーズのスマートフォン向けゲームとして、2015年より日本でサービスを開始。

2016年には中国語簡体字版、中国語繁体字版
2017年には英語版、韓国語版をそれぞれリリース

2025年時点ではアジア・北米・欧州を中心に、
30以上の地域にて配信中

※ラセングルはアニプレックス子会社

※中国語版、韓国語版は、外部パブリッシャーが運営

「CEIPA MUSIC AWARDS JAPAN」 / 「MUSIC WAY PROJECT」



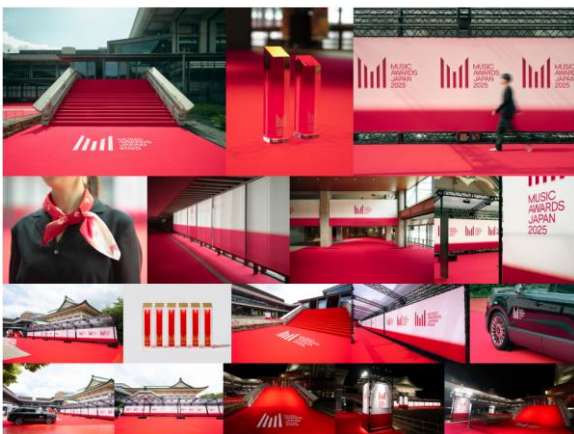
Japan Culture and Entertainment Industry
Promotion Association
一般社団法人 カルチャー アンド エンタテインメント産業振興会

一般社団法人カルチャーアンドエンタテインメント産業振興会 音楽5団体が連動しCEIPAを設立

一般社団法人日本レコード協会、一般社団法人日本音楽事業者協会、一般社団法人日本音楽制作者連盟
一般社団法人コンサートプロモーターズ協会、一般社団法人日本音楽出版社協会



**本格的国際音楽賞
MUSIC AWARDS JAPAN
創設**
2025.5月京都で開催 大成功



CEIPA TOYOTA GROUP



MUSIC WAY PROJECT始動
CEIPA×TOYOTA GROUP
共創プロジェクト

- 海外で活躍する才能を磨く“人づくり”
- 若き才能がもっと活躍する為の“場づくり”



Matsuri '25: Japanese Music Experience

日本文化の魅力を世界に発信するグ
ローバルショーケース

ロサンゼルスPeacock Theaterに
て2025年3月16日に開催

[出演] Ado, YOASOBI,
新しい学校のリーダーズ



**日本で唯一の
国際的な音楽マーケット**

海外バイヤーとの「商談マーケット」、好評の「ビ
ジネスセミナー」、アーティストの魅力をアピール
出来る機会となる「ショーケースライブ」を実施
・CEIPAも主体的にTIMMに参画

受託事業

経済産業省様・文化庁様などから受
託した事業を進めてまいります

- 日本博事業
- グローバル展開支援
- トップアーティスト育成
- クリエイター支援

今後の取り組み

○ CEIPA x TOYOTA GROUP “MUSIC WAY PROJECT”

日本のコンテンツをもっと世界に発信すべく、世界でライブイベントを開催するなどグローバル化への「道」を創る。
TOYOTAとの共創プロジェクト。

・Professional Seminar Public Seriesが本格的に始動 全5回

1st Edition（韓国編）7月22日 / 2nd Editionは（タイ編）8月14日



○ クランチロール 漫画対応

※有料会員数1700万人を超える定額制ビデオ・オン・デマンドのストリーミングサービス

アニメの人気の世界的に高まる中、原作になっている漫画のポテンシャルは非常に大きい



日本マンガの配信サービス「Crunchyroll Manga」を北米にて開始予定。海賊版撲滅にもつながる。

グローバル展開における課題 / 政府に期待する支援

・海賊版対策

- ・海賊版による損失金額は2兆円を超えとも言われている。
- ・音楽・アニメ・漫画「違法アップロードを探してプラットフォームに削除依頼する」業務に各社追われている
- ・東南アジアなど海外サーバーを経由した違法行為への対応は非常に困難（CODAの協力アリ）
 - ・各国政府、関係機関への協力要請の抜本的強化（ハイレベル折衝含む）
 - ・違法アップロード調査／対応費用の補助・・・対象国を増やせる
 - ・海外における啓蒙活動（盗撮／違法アップロード／違法配信視聴は犯罪であることの周知、CM放映など）

・ローカライズ、カルチャライズ 商習慣・人材の壁、法規制の壁、税制の壁 「ライブ映像配信サービス」「ファンクラブサービス」「越境EC」「海外ライブツアー」

- ・各国・地域で異なる法律を調査して課題を洗い出し、一か国・地域ごとにクリアしていく必要がある
- ・税務コンサル、弁護士事務所などとの初期調査を含め大きな負荷となっている
（●外資規制●税務●個人情報保護/セキュリティ/アクセシビリティ●法務●言語対応●マーケティング）
- ・ローカライズサポート（現地情報集約機能の強化、翻訳費用補填）
- ・国際契約・知財に精通した専門人材の育成と派遣
- ・海外展開におけるアーティスト及びクリエイティブチーム稼働に伴うビザ申請の容易化

・日本のエンタメコンテンツ産業を象徴する拠点不在 ハリウッド、ブロードウェイ、エンタメ版シリコンバレー

まとめ

1. グローバル展開事例

映画：劇場版「鬼滅の刃」無限城編（世界10都市イベント・海外公開）、『国宝』（9カ国公開決定）
音楽：YOASOBI（ウェンブリー2万人動員）、LiSA（北米ツアー2万人）
ゲーム：『Fate/Grand Order』累計8000万DL超
国際音楽賞・ショーケース：CEIPA『MUSIC AWARDS JAPAN』京都開催、
トヨタ共創『Matsuri'25』ロサンゼルス開催

2. 今後の取り組み

MUSIC WAY PROJECT: バークリー音楽大学と提携、日本で国際音楽教育、
韓国・タイ・インドネシア市場向けセミナー開催
クランチロール漫画配信: 北米1,700万会員に日本漫画を正規配信

3. グローバル展開における課題 / 政府に期待する支援

海賊版対策: 被害額2兆円超、海外サーバー経由の違法配信対応困難、費用補助・啓蒙活動支援
ローカライズ支援: 法規制対応、専門人材育成・派遣、現地情報集約、ビザ簡素化
象徴的拠点不在: 世界発信力を高める産業シンボル

結び

コンテンツ産業を基幹産業として、エンタメ全体への長期・大規模な戦略的支援をお願い

参考資料

著作権侵害対策

【主要な権利侵害対策】

●プロダクツ（海賊版CD/DVD等）に関する対策

- ・税関や警察と連携し証拠品鑑定や刑事告訴に対応
- ・オークションサイトやフリマサイトの対策も実施



警察が押収した
海賊版DVD（一部）



侵害品売買の監視

●インターネット環境における対策

無許諾投稿動画・音源への対処中心に活動

①スタッフによるパトロール

- 専任スタッフ4～5名が主要サイトをパトロール（平日の日中4～5時間前後）
- 侵害動画・音源を発見、確認して各サイト運営者に削除要請（年間20万件前後）

②YouTube コンテンツIDの運用

- YouTubeに権利音源・権利映像データをアセット登録することでフィンガープリントが生成され投稿動画と自動照合される機能。
- 権利者は一致した投稿動画に「収益化」「ブロック（利用NG）」「トラッキング（分析対象）」のポリシーを適用することが可能

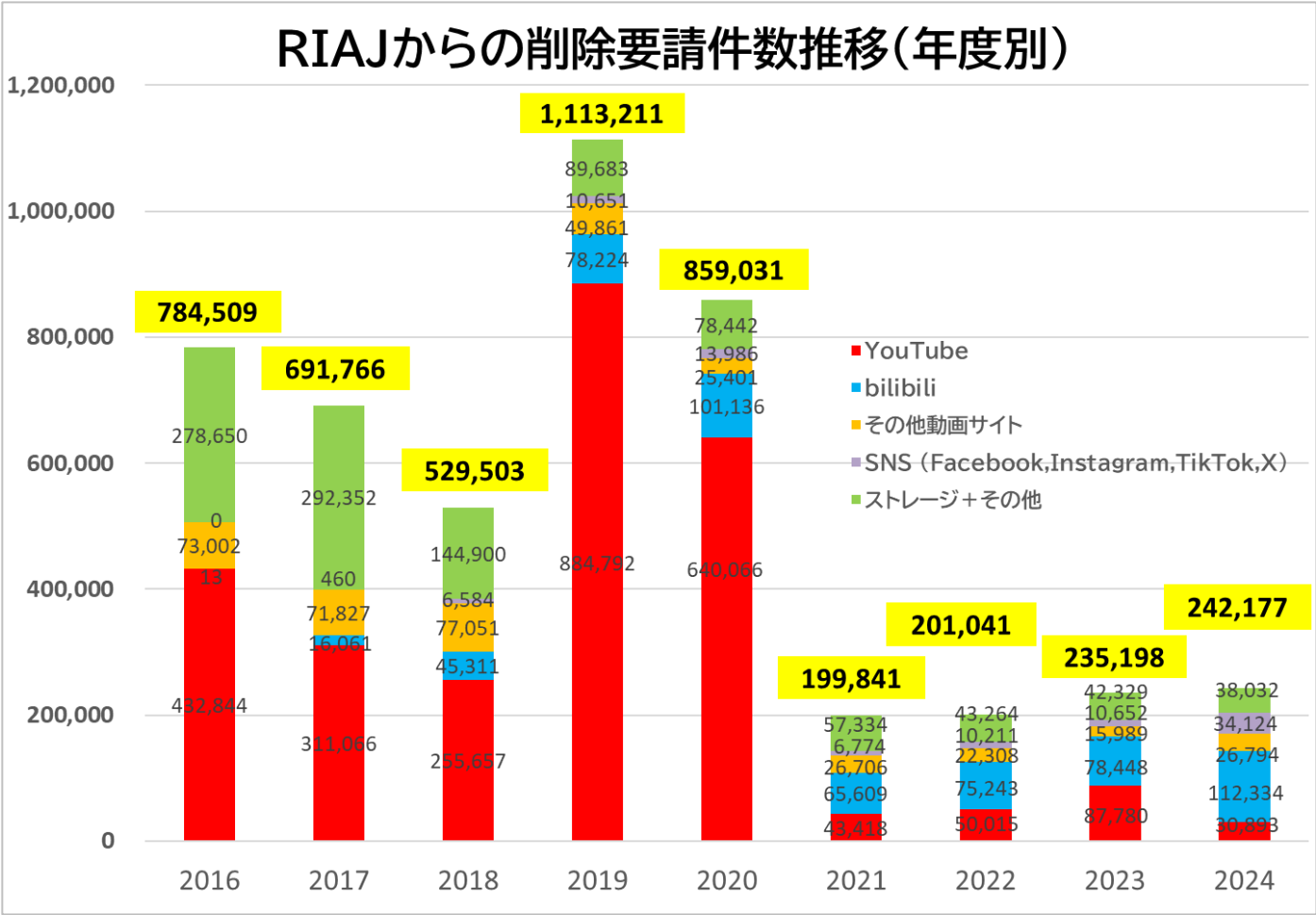
③社外クローリングシステムによる補完

- ・作品名等から設定する「キーワード」を元に主要サイトを検索
- ・検知された投稿動画を当社権利物と照合を行う
- ・一致判定された投稿動画を侵害動画としてDB化しSMEJに報告
- ・報告された侵害動画にSMEJがパトロールで発見した動画を追加しSMEJがシステムDBからサイト運営者に削除要請を送信
- ・要請した侵害動画が視聴不能になったかシステムが定期的に確認
- ・視聴可能状態のままであれば再度削除要請を送信

**SMEJの違法音源・動画等の削除要請数
⇒年間約30万件強**

※YouTubeコンテンツIDの自動ブロック数は含まず

日本レコード協会(CPPC)からの2024年度の削除要請件数



■サイト別削除要請件数

2024年度		
サイト	削除数	比率
bilibili	109,681	45%
YouTube	30,893	13%
Tiktok	21,837	9%
Naver	12,913	5%
bilibili.tv	11,166	5%
X(twitter)	9,517	4%
SoundCloud	8,575	4%
Rapidgator	6,151	3%
Katfile	5,679	2%
Acfun	3,255	1%
その他	22,510	9%
合計	242,177	100%

【音楽の違法対策に関する要望】

- 音楽ストリーミングサービスの普及に伴い、第三者が自らの楽曲を偽って配信を行う事案が増加しており、配信事業者等においては、権利者からの申立等に、適切な対応が望まれる。
- また、リーチサイトなど、海外を拠点とする違法サイト運営者の摘発に向けた法的執行に向け、国内外の政府機関および関係機関との連携強化を要望する。

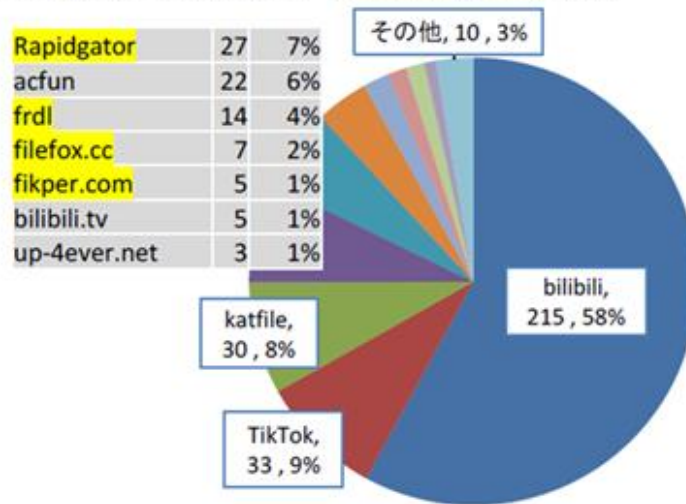
CPPC 2025年6月度活動報告①

資料4号
令和7年7月度
執行委員会

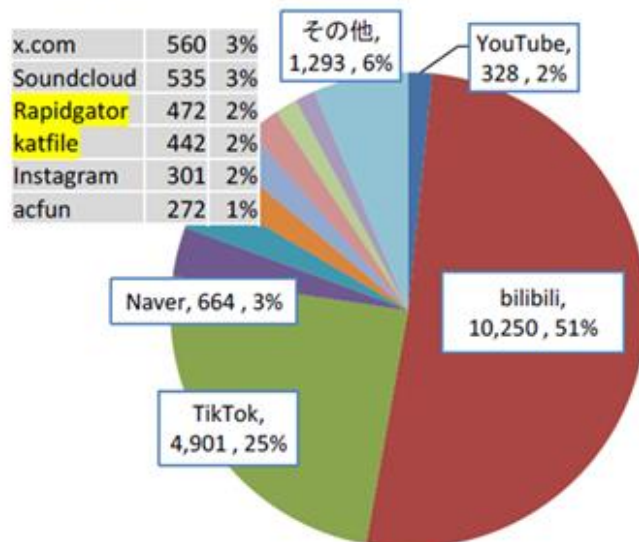
月間トピック

- 違法ファイル削除要請数: **20,018**件(前月: 15,682件)
- 新譜違法ファイルの要請数: **371**件(前月: 410件)
- Google検索結果の非表示要請:
要請数: **198**件、削除率: **98.5%**
(前月: 246件、削除率: 97.2%)
- 1Qの削除要請件数は55,202件と前年比81%と減少した。
- 一方、SNS(Instagram、X、TikTok、Facebookの4サイト)に対しては13,438件(前年比336%)と増加傾向が続いている。

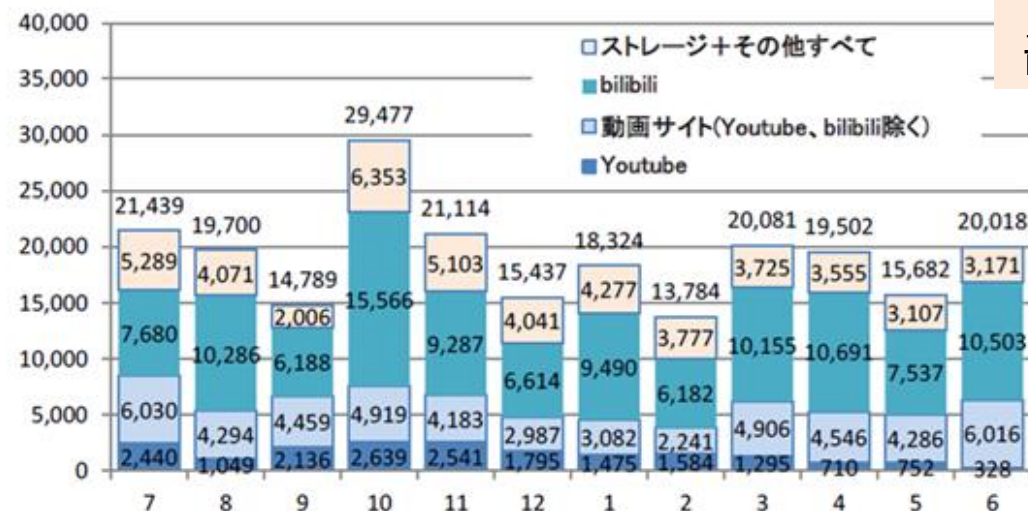
● 6月度重点新譜サイト別削除要請数



● 6月度サイト別削除要請数



● 違法ファイル削除要請数月次推移(過去1年間)



2024年度削除要請数
242,177件
前年度比: 103% (235,198件)